

第73回 正倉院展

しろあじぬのうで むき
白紵腕貫

絹製
(一隻)丈46.0cm
最大幅27.8cm
(一隻)丈46.5cm
最大幅27.5cm
奈良時代(8世紀)
正倉院宝物(南倉)



ぞうとうだいじし とうだいじしや

奈良時代の東大寺には、造東大寺司が管轄する「東大寺写経所」と呼ばれる大規模な写経所が存在した。ここには多くの経師(筆写担当)・校生(校正担当)が所属しており、日々經典類の書写が行われていた。

本品は腕貫と呼ばれるもので、今日の腕カバーに相当する。衣の袖に墨が付着するのを防ぐために装着した。一重の白紵を筒状に仕立て、それを白紵で作った紐で繋ぐ。正倉院には本品を含めて6両、片方のみのものが約20隻伝えられているが、いずれも白紵を用いて作られている。

紐には2箇所「高市老人」の墨書があるが、これは本品の使用人名である。この人物は正倉院文書にその名があり、天平8年(736)、29歳の時に「写経所」の経師、同11年(739)から天平神護元年(765)までは「写経所」の経師として働いていたことが分かる。但し、天平宝字4年(760)には、仮病をつかって出仕しないことがあり、呼び出しを受けたこともあった。

本品の袖口は擦り切れたように大きく破れており、日々写経を行っていた経師たちの苦勞を偲ぶことができる。

伊藤 旭人(当館学芸部研究員)

展示品の
みどころ

名品展「珠玉の仏たち」(特別公開)

あみだによらいりゆうぞう
阿弥陀如来立像

木造 漆箔
像高98.5cm
鎌倉時代 建保4年(1216)
石川 尾添区



霊峰白山の山頂へと至る参道「加賀禪定道」沿いの檜新宮(標高1500m)に安置されていた像で、明治時代初頭の神仏分離で4kmほど山を下った石川県白山市尾添の地に移された。

仏師快慶が生涯に数多く手がけた像高三尺(約90cm)前後の来迎印を結ぶ阿弥陀立像、いわゆる三尺阿弥陀の一遺品。作者銘はないが、着衣の形式や細部まで行き届いた作風が快慶晩年の作品に似通っており、至近の仏師の作だろう。蓮華座にある「錦小路本尊也」の墨書は、京都錦小路(現在の京都市中京区の錦小路通)を指すとみられているが、本像がもと京都にあったとする推測は入念かつ本格的な作行からもうなずける。

手先や蓮華座にまで当初の部材を残すものの損傷がいちじるしかったため、昨年度、当館の文化財保存修理所で公益財団法人美術院により保存修理がなされて面目を一新した。修理に先立ち実施したX線CTスキャン調査では構造や制作技法の詳細が判明したほか、過去に解体された形跡がなく像内に品物を納めていないことも確認された。

山口 隆介(当館学芸部主任研究員)

開館日時(10月~12月)

開館時間/午前9時30分~午後5時

※正倉院展会期中の月~木曜日は、午前9時~午後6時

※正倉院展会期中の金・土・日曜日、祝日は午前9時~午後8時

休館日/毎週月曜日、12月28日~31日、1月1日

※正倉院展会期中は無休

観覧料金 名品展・特別陳列・特集陳列

	一般	大学生
個人(当日)	700円	350円

※高校生以下および18歳未満の方、満70歳以上の方、障害者手帳またはマイリDをお持ちの方(介護者1名を含む)は無料です。

※奈良国立博物館キャンパスメンバーズ加盟校の学生及び教職員の方は無料です。

※高校生以下および18歳未満の方と一緒に観覧される方は一般100円引き、大学生50円引きとします(親子割引)。

前売日時指定券料金「第73回 正倉院展」

(当日券の販売はありません)

	一般	高校・大学生	小・中学生
通常券	2,000円	1,500円	500円

※団体料金はありません。

※販売方法につきましては、中面「第73回正倉院展」の記事をご確認ください。その他の券種等の詳細については、展覧会チラシ、当館ホームページ、正倉院展ホームページにてご確認ください。

※この料金で名品展(なら仏像館・青銅器館)を観覧することはできません。ただし本展の前売日時指定券をお持ちの方は、名品展を特別料金(一般200円、大学生100円)でご観覧いただけます。

観覧料金 特別展「名画の殿堂 藤田美術館展」

	一般	高校・大学生
個人(当日)	1,200円	1,000円

※前売券の販売はありません。※団体料金はありません。

※奈良国立博物館キャンパスメンバーズ(バス会員(学生)の方は、400円となります)。

※障害者手帳またはマイリDをお持ちの方(介護者1名を含む)、奈良プレミアムカード会員の方(1回目および2回目)は無料です。

※この料金で名品展(なら仏像館・青銅器館)もご観覧いただけます。



[交通案内]近鉄奈良駅下車徒歩約15分、またはJR奈良駅・近鉄奈良駅から奈良交通「市内循環」バス(外回り)「氷室神社・国立博物館」下車

※当館には駐車スペースがございませんので最寄りの県営駐車場等(有料)をご利用ください。